

10 月 15 日：上昇の勢いは失速し、VN 指数は節目の 1,400 ポイントを割り込んで推移

週末のマーケットはまちまちの展開となった。VN 指数は反発するも HNX 指数が反落となった。さらに VN 指数はまたしても 1,400 ポイント台を固めることができなかった。

ホーチミン市場の VN 指数は主力銘柄の一部が売られ、0.06% (0.85 ポイント) 高の 1,392.7 ポイントで取引を終えた。

同指数は 2 日続落していたが、午前中に銀行、不動産セクターの大型銘柄が大きく買われたことで大きく反発した。同指数の前引けの終値は、5.5 ポイント高の 1,397.32 ポイントだった。

騰落別では 215 銘柄が下落、207 銘柄が上昇した。また出来高はあまり変わらなかった。売買代金は約 22 兆 1,000 億ドン (9 億 7,017 万米ドル) で、売買高は 7 億 8,450 万株を超えた。

大型株の上昇に引き続き支えられ、VN30 指数は 0.1% (1.46 ポイント) 高の 1,504.84 ポイントで引けた。

VP バンク (VPB) は値上がり寄与度でトップとなった。ホアファットグループ (HPG)、サイゴンビール・アルコール飲料 (SAB) はそれに続いた。

フオンドン銀行 (OCB)、TP バンク (TPB)、ペトロベトナムガス (GAS) も堅調な動きを見せ、上昇率は 0.63~4.68% となった。

複数の主力銘柄に対する売りが強まり、VN 指数は上値が重かった。vietstock.vn のデータによれば、サイゴンハノイ銀行は 5% 安と値下がり寄与度でトップとなった。

ベトジェットエア (VJC)、マサングループ (MSN)、ビンホームズ (VHM) も投資家心理を圧迫した。

「VN 指数は下値抵抗線である 1,375～1,380 ポイントを上抜けて取引を終えた。今後、心理的節目である 1,400 ポイントを目指す可能性がある」（サイゴンハノイ証券 (SHS) のアナリスト）

ハノイ市場の HNX 指数は 384.84 ポイントで取引を終えた。

売買高は約 1 億 1,880 万株で、売買代金は 2 兆 6,900 億ドンを超えた。

また外国人投資家はこの日ホーチミン市場で 833 億ドンの買い越しに転じた。しかし一方でハノイ市場では引き続き 212 億 3,000 万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。